

はなの輪

広島市植物公園植物友の会

2025年4月－6月 通巻第183号



園長のおすすめ 2024年5月1日号より

シロバナムシヨケギク *Tanacetum cinerariifolium* (Trevir.) Sch. Bip.

除虫菊の名で知られるこの植物は、地中海沿岸を原産とするキク科の多年草です。花が咲き終わる頃、死んだ虫が花に付着していたことなどから、殺虫効果のあるピレトリンが胚珠の部分に含まれる事がわかり、古くから殺虫剤の原料として用いられてきました。日本には1880年代(明治20年前後)に導入されました。

第一次世界大戦後、日本は除虫菊の世界的な生産地として知られましたが、高度成長期には化学合成系の殺虫剤が普及し、栽培が衰えました。広島県因島や私の故郷、愛媛県大三島でも多く栽培されましたが、昭和40年代にミカン畑、最近は耕作放棄地・山へ戻りつつあります。これも世のながれか。

(園内位置：香りの小径、あずま屋付近) [写真・文 永井 親雄]

園長のおすすめ

植物公園ホームページでは、園長のおすすめを定期連載中です。

見ごろの植物や最新のイベント情報も掲載しています。



<http://www.hiroshima-bot.jp/tomonokai/>

洋ランコンテスト 審査会の様子

春の特別ラン展の開催日（2/22～）の前日（2/21（金）、休園日）に、洋ランコンテストの審査会を行いました。午後2時からの開始前に園長室に集まって打ち合わせをして、いざ大温室へ移動。愛好団体の皆さんから出品されたランは花が大きいものが多いという印象でした。余談ですが、移動の途中に、伐採したケヤキの切り株で作ったパンダ椅子を発見し、「ニヤッ」としました。

[写真・文 大下 正勝]



写真1 受賞花の展示



写真3 審査会の様子



写真2 パンダ椅子

表 2025年春の特別ラン展 洋ランコンテスト審査結果（審査対象点数 223点、37名）

賞名	受賞作品	受賞者・所属	審査講評
1 グランプリ	カトレヤ ウィッチジアナ 'カオリ'	日本・蘭協会 高原義博	減点するところが一つもない現時点で最高の株。国内でこれ以上の株は無いと言っているほど見事。
2 準グランプリ	リンコレリオカトレヤ パメラヘザリントン 'コロネーション'	徳山蘭友会 山本利満	とても勢いのある株に大きな花を全方向に向けて咲かせている。栽培管理が素晴らしい一株。
3 準グランプリ	フラグミペディウム グレンデッカー	日本・蘭協会 & 広島洋蘭倶楽部 清水昭一	朱色の花が目目を引くインパクトのある一株。
4 広島県花き商業協同組合 理事長賞	パフィオペディルム ワーディー 'オッカータ'	日本・蘭協会 & 広島洋蘭倶楽部 松本広樹	派手さはないが、形、色ともにどことなく和を感じさせる。3輪同時に咲かせる技量も素晴らしい。
5 株式会社花満賞	カトレヤ スプリングクライマックス × アイリーンホワイト	柳井オーキッドクラブ 池田力太	濁りのない純白の花弁に優しい黄色のアクセントが入って美しい。
6 ちゅピCOM賞	デンドロビウム チャームキング 'アリエス'	岩国蘭友会 坂本忠一	カトレヤを思わせるほどの大輪デンドロビウム。色合いも主張がある展示会向き一株。
7 優秀賞	エピデンドルム セントロペタルム	岩国蘭友会 原川芳憲	小さな花でもここまで密に咲くと見事。ここまで丸く仕立てる栽培技術あってこそ一株。
8 優秀賞	ブラソカトレヤ ترامандаヒヤナ 'センダヤ'	岩国蘭友会 樹田昭夫	色の濃い唇弁（リップ）が目立つ一株。見事に作りこんである。
9 優秀賞	レナンスティリス バンコクビューティー 'レインボーブリッジ'	徳山蘭友会 高橋茂美	とても鮮やかな色彩で目立つ一株。葉が下のほうまで残っていて丁寧な栽培をしていることがわかる。
10 奨励賞	バンダ パチャラデライト	広島洋蘭倶楽部 高田稲子	濃い青色が目立つ一株。根元にチランジアをかぶせて栽培する工夫が見える。
11 奨励賞	カトリアンセ マリカナ	徳山蘭友会 野村正明	オレンジ色の花を多数咲かせていて見ていると明るい気分になる一株。
12 奨励賞	デンドロビウム フィンブリアツム	広島洋蘭倶楽部 高田義之	大型のデンドロビウムを個人宅で上手に栽培している。大きく色合いも派手で目に留まる一株。

2025年4月～6月 展示会・イベント案内

3/22 (土)
～ 4/13 (日)

さくらまつり

70種類を超える桜の競演。4月中旬まで、八重桜（里桜）や菊桜が園内を彩ります。4/5は20時まで夜間開園を行います。

5/10 (土)
～ 5/25 (日)

ローズ フェスティバル

歴史的な古品種など、県内最多の850品種のバラがお出迎え。講習会やガイドツアーなどのイベントも開催。

5/31 (土)
～ 6/15 (日)

ハナショウブ ウィーク



5/31 (土)
～ 6/29 (日)

アジサイ ウィーク



展示会のご案内

展示会の内容は、一部変更になる場合があります。
最新情報はホームページ・電話等でご確認ください。

「草木染の世界」展	共催：広島草木染の会	3/8～4/10	展示資料館
ゼラニウム展		3/8～4/13	展示温室
ボタニカルアート展	ギャラリートーク 4/13 13:30～ 共催：広島ボタニカルアートソサィエティ	4/12～5/6	展示資料館
サクラソウ展	協力：植物友の会植物同好会	4/12～4/16	屋外展示場
エビネ展	共催：安芸えびね研究会	4/19～4/22	展示温室
春の山野草展	共催：広島山草同好会	4/19～4/23	屋外展示場
春の洋ラン展	協力：広島洋蘭倶楽部 他	4/26～5/6	展示温室
クレマチス展	共催：日本クレマチス協会広島支部	4/26～5/6	屋外展示場
セッコク・長生蘭展	共催：瀬戸内セッコク愛好会	5/8～5/13	展示温室
趣味のボタニカルアート展	共催：花も実もある会	5/10～6/4	展示資料館
春のハーブと薬用植物展	ギャラリートーク 5/24 11:00～	5/17～5/25	展示温室
遅咲きクレマチス展	共催：日本クレマチス協会広島支部	5/21～5/25	屋外展示場
セントポーリアとイワタバコの仲間展		5/28～6/8	展示温室
アジサイ展		5/31～6/29	屋外展示場
初夏の小品盆栽展	共催：広島小品盆栽会	6/7～6/9	展示資料館
ウチョウラン展	共催：広島ウチョウラン保存会	6/14～6/19	展示温室
私の好きな花たちの写真展	共催：草花写真愛好会	6/14～7/6	展示資料館
初夏のカラフルリーフ展		6/28～7/13	展示温室

Event Information 2025 4-6

植物公園で開催されるイベントを紹介します

4 月

- さくら写真撮影講習会（各日先着20名）
4月5日（土）・13日（日）午後1時半～3時
- 広島市消防音楽隊コンサート
4月13日（日）正午～午後0時半
- 色鉛筆で描く（先着15名程度）
ボタニカルアート体験
4月19日（土）午後1時～3時
- 春の山野草実演会（先着50名程度）
4月20日（日）午後1時～2時
- エビネ実演会（先着50名程度）
4月20日（日）午後2時半～3時半

5 月

- クレマチス実演会（先着50名）
5月3日（土・祝）午後1時半～2時半
- 洋ラン講演会（先着100名程度）
5月5日（月・祝）午後1時半～2時半
- 友の会ワークショップ（先着50名）
お絵かきでオンリーワンのプランターづくり
5月6日（火・休）午前10時～午後3時
- セッコク実演会（先着20名程度）
5月11日（日）午前11時～正午
- バラ講習会（先着100名程度）
5月18日（日）午後1時半～3時半
- ボタニカルアート色付け体験（先着15名）
5月18日（日）午後2時～3時半

6 月

- お茶会（先着100名、一服400円）
6月1日（日）・8日（日）午前10時半～
- アジサイ実演会（先着50名程度）
6月1日（日）・8日（日）午前11時～正午
- ハナショウブ観賞会（先着30名程度）
6月7日（土）午前10時～11時
- 小品盆栽実演会（先着100名程度）
6月8日（日）午後1時半～2時半
- 植物写真撮影講習会（先着30名）
6月15日（日）午後1時半～3時
- 世界の不思議な植物講演会（先着100名程度）
6月22日（日）午後1時半～3時
- 世界の 카카오 農園紀行ーカカオの故郷・アマゾン源流域からメソアメリカ・アジアへ（先着100名程度）
6月29日（日）午前11時～正午

5/4(日・祝)【みどりの日&植物園の日】

入園料無料

※駐車料金は有料

ネモフィラウィーク 4/19(土)～5/6(火・休)

- *毎週土・日曜日・祝日 午後1時半～3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内しています
- *4/13, 4/22, 5/6, 5/27, 6/7, 6/24 各日午前11時～園内で職員による植物うんちく語りを実施しています

*イベントの内容は、一部変更になる場合があります。最新情報はホームページ・電話等でご確認ください。



植物うんちく語り
年間スケジュール



申込制のイベント ※往復ハガキに催し名・住所・氏名・電話番号（・希望日）を記入してお申込みください。
植物公園ホームページからもお申込みいただけます。

催し名・日程	内 容 等	定 員	締 切	申込QR
先生と子供のための森の幼稚園 6月1日（日）①午前10時半～正午 ②午後1時半～3時	お山に登ろうをテーマに、自然の中で遊びます。年中・年長の子供と保護者、幼稚園等の先生が対象です。保険代100円。	各回20名 （抽選）	5月12日 【必着】	
暮らしに役立つハーブ講座 6月14日（土）、28日（土）、 7月12日（土） 午後1時半～3時	テーマ：ハーブについて （詳細未定） 材料費3,500円	30名 （抽選） *3回出席できる方	5月22日 【必着】	

和風テイストあふれるランの展示会

Japanese style
Orchid exhibitions



エビネ展 (4/19~22)



セッコク・長生蘭展 (5/8~13)



ウチョウラン展 (6/14~19)

植物公園では、ラン科植物のコレクション収集や展示に力を入れています。春の特別ラン展でおなじみの洋ランの他にも、エビネやセッコク、ウチョウランなどの展示会を愛好団体と協力して季節ごとに開催しています。清楚で品位のある美しさは心癒されますので、ぜひご覧下さい。

植物公園バラコレクション (オールドローズ、野生種)

HBG Rose collections



オールド・ブラッシュ



ロサ ガリカ オフィキナリス



ジェネラル ジャックミノー



ラフランス



ロサ キネンシス ミニマ



ハマナス (ハマナシ)

今年は福山市で世界バラ会議が開催されることもあり、バラに注目が集まっています。本園のバラコレクションは約850種類あり、野生種やオールドローズを含めて幅広く集めています。バラの育種の歴史を学べるコーナーや広島バラ展示など、他のバラ園にはない独自性もポイント。ローズフェスティバル期間中には、ローズガイドや講習会など様々なイベントも予定しています。

4月～6月に見ごろを迎える植物



3月下旬～4月

クレマチス アーمانディー
(ログガーデン)



4月～5月

リビングストーンデージー
(花の進化園)



6月頃

スカシユリ
(花の進化園)



6月下旬～7月

クサレダマ
(花の進化園)



5月下旬～6月中旬

ソーセージノキ
(大温室)



5月～7月

サラセニア
(熱帯スイレン温室入口)



5月上旬

フェロカクタス '黄彩玉'
(サボテン温室)



6月～(不定期)

プルメリア
(サボテン温室)



5月中旬～下旬

バラ 'ジャスト ジョーイ'
(バラ園)



5月上旬～中旬

アヤメ
(日本庭園ほか)



6月下旬～7月

アメリカノリノキ 'アナベル'
(日本庭園)



4月下旬～5月中旬

サクラソウ
(里山の野草園)

今年の春の特別ラン展のテーマは「ランで魅せる 色の世界」でした。このページ(花ごよみ)の写真を改めて眺めてみると、植物の持つ色彩の多様さや花姿の面白さにあらためて気付かされました。これからは外出には良い季節になります。花いっぱいの植物公園をぜひお楽しみ下さい。[写真・文：久保 晴盛]

Plant Doctor Q&A

植物公園では、緑の相談窓口を設置しています。
家庭園芸のお困りごと、何でもご相談ください。
[☎082-922-3600 金曜を除く午後1時～4時]

Q. ゼラニウムの下葉が枯れ落ちて間延びした形になってしまいました。どうしたらいいのでしょうか？

A. ゼラニウムに限らず植物の葉は古くなると落ちますが、日当たり、風通しの悪化や根詰まりにより落葉が早まり、間延びした形になることがあります。そのような時、草姿を整えるために剪定を行います。剪定の適期は、冬越し前の12月頃ですが、枝が伸びすぎている場合には、他の時期に行ってもかまいません。剪定は枝の下部から新芽が出ている場合は、思いきって切り詰めます。そして伸びてくる新芽を育てます。

新芽が全く出ていない場合には、葉がついていた後を探します。そこには小さな芽が隠れているので、そのすぐ上で枝を切るとしばらくして新しい葉が出てきます。ただ、全く葉が無くなってしまうと枯れることがあるので、できるだけ葉が2～3枚残るようにし、それが難しい場合は、葉が残った枝を何本か切らずに残してください。

1年以上植替えていない株は、暑い時期、寒い時期を避けて新しい培養土で植え替えると元気よく育つようになります。剪定によって切り取った枝を捨てずにさすことで、新しい苗を作ることもできますので、試してみても良いでしょう。

[文 竹本 香織]

Q. 春の夜間開園のとき、「ジー」という音を耳にしました。一体何が鳴いていたのでしょうか。

A. 鳴き声の主はクビキリギスというバッタのなかまです。バッタのなかまと、キリギリスは夏、スズムシは秋に鳴きます。一方でクビキリギスは、成虫で越冬したのち、春先から鳴き始めるのが特徴です。体色は薄緑色か薄茶色が多いですが、まれにピンク色の個体が見つかり、ピンクのバッタとして話題になることもあります。

なお、名前の由来は、咬まれた時に首を引っ張って取ろうとすると、頭部だけ残して千切れてしまうからだそうです。また、口の周りが赤いことから、血吸いバッタという別名もあります。ただ、咬まれるととても痛いです。観察する際は、咬まれないように注意しましょう。

[写真・文 山本 晃弘]



写真 クビキリギス *Euconocephalus thunbergi*
(Montrouzier, 1855)

Q. 温室の植物ラベルに、カタカナで書かれたものがありました。英語ではないようですが、教えて下さい。

A. 学名をカタカナで表記したものです。本園では、一般的に使われる日本語（や英語など）の名称がない場合にこのような表記をしています。温室内の植物など、主として日本に自生のない植物に用いられます。

学名とは生物学で用いられる世界共通の名称で、統一したルール（植物は国際藻類・菌類・植物命名規約）に基づいてラテン語で表記され、分類学者が提唱するものです。ここで、学名の見方について、とあるランの野生種を題材に具体的に説明します。

学名	<i>Paphiopedilum platyphyllum</i> T.Yukawa.		
ラテン語の意味	ビーナスのスリッパ	広い葉	遊川 知久の略
	属名	種名	命名者名

学名は属名、種名、命名者名の3つの要素からなります。属名、種名は人名（姓名）のイメージに近く、広島家（属名）に太郎君と花子さん（種名）がいるという感じで、この場合は袋状になった花が特徴的な *Paphiopedilum*（パフィオペディルム属）に様々な特徴のある種が所属しているということです。現場のラベル表記「パフィオペディルム プラティフィラム」



写真 パフィオペディルム
プラティフィラム

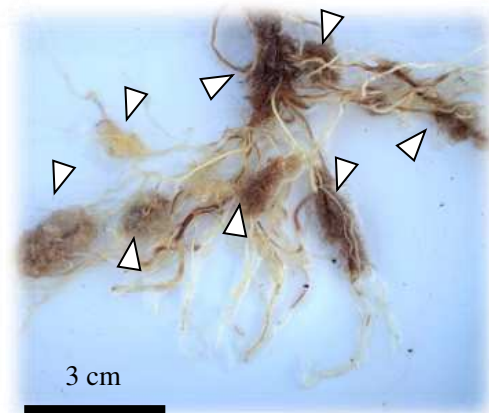
は一見親しみにくく感じますが、命名の背景やラテン語の意味などを理解できると、より植物のことを楽しむことができます。

補記：命名者の遊川 知久 先生（筑波実験植物園）はランのレジェンドとして有名な研究者で、去る2月23日（日・祝）に本園でご講演いただきました。

[写真・文 久保 晴盛]

低リン土壌への適応 クラスター根を形成する植物

植物の中には、貧栄養環境に適応するために独特な形状の根を持つものが存在します。その根の一つが、ヤマモガシ科やマメ科植物などが形成するクラスター（cluster）根と呼ばれるもので、根の一部がブラシまたはタワシのような集団（＝クラスター）状に変形することが名前の由来になっています。このクラスター根の役割として、根の表面積を増やすとともに、植物の生育に必要なミネラル（主にリン）を吸収できる形にする物質（有機酸や酵素）を多く分泌することが知られています。近年では、クラスター根を持つ植物を材料として、リンの効率的な吸収メカニズムを明らかにするなど、リン欠乏条件下における植物の適応戦略に着目した研究が進められています。



写真：グレビレア（ヤマモガシ科）の根に形成されたクラスター根

〔写真・文 山本 晃弘〕

お知らせ

乞うご期待：インドネシアへの旅（熱帯の植物紀行）

栽培・展示課の濱谷課長と堀川技師が2月9日（日）～15日（土）にかけて、インドネシアへ植物観察のプライベート旅行に出向きました。今後の例会等で友の会会員向けの旅行報告を実施したいと考えています。現地ではショクダイオオコンニャクのつぼみや空とぶ種で有名なアルソミトラなど多くの珍しい植物を観察できたそうです。詳細は近日中に改めてお知らせしますので、どうぞご期待下さい。



タイガーオーキッド



ショクダイオオコンニャクのつぼみ



アルソミトラの果実



アルソミトラの種子



広島市佐伯区倉重三丁目495

☎ 082-922-3600 FAX 082-923-6100

■開園時間 午前9時～午後4時半（入園は4時まで） ■休園日 毎週金曜日
■入園料 大人510円、高校生および65歳以上170円、中学生以下無料
■駐車料 軽・普通自動車450円、中・大型車1,400円

